

令和6年度秋期特別展

うち お家をまわる

子育て地蔵

令和6年10月19日(土)

~12月22日(日)



かつては神奈川県内で、地域内の家々を「回り地蔵」が回っていました。平塚市内でも回り地蔵の習俗は行われており、これらは伊勢原市三ノ宮にある保国寺から出た回り地蔵です。「子育て地蔵」として信仰され、子どもが元気に育つように地域内の各家でまつられてきました。回り地蔵以外でも、子どもが元気に育つように祈られた石仏などが市内にあります。今も昔も子どもが元気に育ってほしいという気持ちは共通でしょう。

このほかにも、かつては地域ごとに講が結成され、講で使う掛軸などが^{やど}宿を務める家を回っていました。講では、神様や仏様が描かれた掛軸をかけてお供え物などをします。また、平塚市周辺では大会念仏という念仏講が結成され、地域から地域へと徳本上人像や掛軸などが回されました。

この展示では、回り地蔵や講の道具を中心に家々を回っていた神仏を展示します。この展示から、平塚市域に住む人々の身近な信仰の形を知っていただければ幸いです。

秋期特別展関連行事 ※全て当日自由参加・無料です。12月にも講演会と展示解説会があります。

★秋期特別展記念講演会

「廻り地蔵とその周辺～「めぐり」のフォークロア～」

■内容：廻り地蔵を中心とした、モノが地域内を巡る
民俗信仰についてお話しします。

■日時：11月9日(土)午後1時30分～3時

■講師：松崎憲三氏(成城大学名誉教授)

■場所：講堂 ■定員：80人

★展示解説会

■内容：ご注目いただきたい箇所やエピソードを
学芸員が紹介します。

■日時：10月26日(土)午前10時～11時

■場所：特別展示室

北金目の回り地蔵
(不動院所蔵) ▶

